

各NPOの活動分野

1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 日本エコビレッジ研究会 ほっと・すべーす21	あしぶえ まつえ・まちづくり塾 プロジェクトゆうあい YCスタジオ	久米の家 おやこ劇場松江センター 松江サードプレイス研究会 五輪福祉会	あだんちゃ パーソンズサポート デイハウスKOMOREBI まごころサービス
2	社会教育の推進を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 日本エコビレッジ研究会 ユースネットしまね	自然再生センター ほっと・すべーす21 あしぶえ まつえ・まちづくり塾	プロジェクトゆうあい YCスタジオ おやこ劇場松江センター 松江サードプレイス研究会	しまね歴史文化ネットワークもくもく もりふれ倶楽部 あだんちゃ
3	まちづくりの推進を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 自然再生センター ほっと・すべーす21	あしぶえ まつえ・まちづくり塾 プロジェクトゆうあい YCスタジオ	まちづくりネットワーク島根 おやこ劇場松江センター 島根出合い・無縁サポート 松江サードプレイス研究会	しまね歴史文化ネットワークもくもく あだんちゃ デイハウスKOMOREBI まごころサービス
4	観光の振興を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 日本エコビレッジ研究会 自然再生センター	あしぶえ まつえ・まちづくり塾 プロジェクトゆうあい 松江サードプレイス研究会	しまね歴史文化ネットワークもくもく	
5	農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 日本エコビレッジ研究会 バイオマス総合研究センター 里山バイオマスネットワーク 自然再生センター	あしぶえ まつえ・まちづくり塾 YCスタジオ まちづくりネットワーク島根	もりふれ倶楽部	
6	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 水の都プロジェクト協議会 自然再生センター ほっと・すべーす21 あしぶえ	まつえ・まちづくり塾 YCスタジオ おやこ劇場松江センター 島根出合い・無縁サポート	松江サードプレイス研究会 しまね歴史文化ネットワークもくもく あだんちゃ	
7	環境の保全を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 日本エコビレッジ研究会 バイオマス総合研究センター	里山バイオマスネットワーク 自然再生センター あしぶえ しまね野生鳥獣救護ボランティア	プロジェクトゆうあい YCスタジオ まちづくりネットワーク島根 松江サードプレイス研究会	もりふれ倶楽部 あだんちゃ
8	災害救援活動 山陰MORE あだんちゃ			
9	地域安全活動 ほっと・すべーす21 まつえ・まちづくり塾 島根出合い・無縁サポート あだんちゃ			
10	人権の擁護又は平和の推進を図る活動 ほっと・すべーす21 あしぶえ プロジェクトゆうあい 島根出合い・無縁サポート	あだんちゃ		

11	国際協力の活動 ほっと・すべーす21 あしぶえ YCスタジオ 松江サードプレイス研究会	あだんちゃ		
12	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 ほっと・すべーす21 あしぶえ	まつえ・まちづくり塾 島根出合い・無縁サポート 松江サードプレイス研究会 あだんちゃ	まごころサービス	
13	子どもの健全育成を図る活動 山陰MORE 水の都プロジェクト協議会 日本エコビレッジ研究会 ユースネットしまね	自然再生センター ほっと・すべーす21 あしぶえ まつえ・まちづくり塾	プロジェクトゆうあい YCスタジオ おやこ劇場松江センター 松江サードプレイス研究会	しまね歴史文化ネットワークもくもく もりふれ倶楽部 あだんちゃ
14	情報化社会の発展を図る活動 まつえ・まちづくり塾 プロジェクトゆうあい まちづくりネットワーク島根			
15	科学技術の振興を図る活動 自然再生センター			
16	経済活動の活性化を図る活動 山陰MORE 日本エコビレッジ研究会 バイオマス総合研究センター 里山バイオマスネットワーク	自然再生センター あしぶえ まつえ・まちづくり塾 YCスタジオ	松江サードプレイス研究会	
17	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 山陰MORE 日本エコビレッジ研究会 ユースネットしまね バイオマス総合研究センター	自然再生センター あしぶえ まつえ・まちづくり塾 プロジェクトゆうあい	YCスタジオ 松江サードプレイス研究会	
18	消費者の保護を図る活動 島根出合い・無縁サポート 松江サードプレイス研究会 あだんちゃ			
19	連絡、助言又は援助の活動 山陰MORE 自然再生センター ほっと・すべーす21 まつえ・まちづくり塾	島根出合い・無縁サポート あだんちゃ まごころサービス		

NPO法人 山陰MORE



団体の目的

山陰に居住する青少年に対して、これから先もこの山陰に住み続けたいと思えるような事業を行い、山陰地区の発展に寄与することを目的としています。

活動内容

「山陰初のパラレルキャリアを推奨する団体」として、ボランティア活動を通し、環境保護活動、青少年支援活動、子どもたちが「夢・希望・思いやり・愛」を感じることができる環境づくり活動等を行っていきたくと考えています。
また誰でも、どんなことでも気軽に相談できるような総合相談の窓口を担えるような活動も行っていきたいと考えています。

CANPAN団体情報

★ 団体ID: 1725349292

代表者

理事長：柳楽 則光

連絡者

事務局長：藤原 龍嗣

連絡先

〒690-0888 松江市北堀町 86-6
TEL: 0852-28-6227、090-7994-2439 FAX: 0852-28-6227
E-mail: saninmore@yahoo.co.jp

連絡対応できる曜日・時間

メールでの連絡をお願いします(いつでもOK)

団体ホームページ

<http://blog.canpan.info/more/profile>

関連URL

Facebook ページ
「特定非営利活動法人山陰 MORE facebook」で検索してください

活動エリア

松江市・雲南市・出雲市・境港市・米子市

創立

2008年8月1日

法人格取得

2012年7月6日

所属しているネットワーク

松江NPOネットワーク

アピールポイント

私たちは、ボランティア活動を通して山陰各地で地域貢献の輪を広げ、環境保護や、子ども・若者たちに夢・希望・思いやり・愛を感じられる環境を提供していきたいという思いで、2008年からボランティア活動やイベントを企画実施してきました。そして2012年にNPO法人格を取得しました。私たちは、山陰初パラレルキャリアを推奨する団体です。
パラレルキャリアとは、仕事とプライベート以外の第3のコミュニティ(ボランティア活動など)に参加することで、視野や人脈を広げたり、様々な経験を積み仕事に活かしたり、生きがいを見つけたりすることで新たなキャリアを積むことです。まずは、私たちと一緒にボランティア活動に参加してみませんか?

具体的に協働したい事業

- 環境整備事業
- 婚活支援事業
- 就労支援事業

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
 - 第1節 自然をまもり共生する
 - 4 市民参加
 - 1 環境意識の高い人づくり
- 第4章 癒しとぬくもりに満ち、いきいき暮らせるまちをつくる【保健福祉】
 - 第2節 ぬくもりある福祉でいきいき暮らせる
 - 1 地域福祉の推進
 - 1 人づくり・地域づくりの推進
- 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
 - 第1節 活力ある産業で躍動する
 - 5 雇用環境の整備
 - 1 就業支援

- 1 保健、医療又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援活動
- 9 地域安全活動
- 10 人権の擁護又は平和の推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同参画社会
- 13 子どもの健全育成
- 14 情報化社会の発展
- 15 科学技術の振興
- 16 経済活動の活性化
- 17 職業能力・雇用機会
- 18 消費者の保護
- 19 連絡助言又は援助

NPO法人水の都プロジェクト協議会



団体の目的

嫁ヶ島を中心とした宍道湖水域の活用と環境保全活動を通して、地域住民、行政機関と連携し、「水の都松江」の地域振興を目指します。

活動内容

- 環境保全活動
嫁ヶ島草刈(年4回)、夕日スポットクリーンサポーター、湖沼環境モニター調査等
- 四季の嫁ヶ島体感活動
六月の嫁ヶ島(嫁ヶ島万灯会)、真夏の嫁ヶ島(歩いて渡る嫁ヶ島)、仲秋の嫁ヶ島(嫁ヶ島渡船・茶席)
- 地域学講座・その他
地域の歴史文化学習会、総合学習支援等

代表者	理事長：神庭 嘉孝
連絡者	事務局：松本 修宗
連絡先	〒690-0885 松江市米子町8-29 TEL:0852-24-6521 FAX:0852-26-3724 E-mail:mSPACE@lime.ocn.ne.jp
連絡対応できる曜日・時間	平日 9:00 ~ 18:00
団体ホームページ	http://mizu-miyako.com
活動エリア	松江市宍道湖畔一帯
創立	2008年2月1日
法人格取得	2011年4月14日
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク 夕日スポットクリーンサポーター
連携や協働の実績	2010～2012年度 松江開府400年記念事業(四季の嫁ヶ島イベント) 2010～2012年度 松江水郷際(歩いて渡る嫁ヶ島)

アピールポイント

主に水郷松江のシンボルである嫁ヶ島を舞台にした活動であることから、地域住民に宍道湖環境への感心を高めるのに効果的です。
楽しみながら水に近付け、五感で体感するイベント実施により、水の魅力、自然環境への愛着が湧き、四季の風物詩として周辺地域に定着した活動となっています。

具体的に協働したい事業

宍道湖の環境改善に向けた保全作業・啓蒙活動

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
 - 第1節 自然をまもり共生する
 - 1 自然環境の保全・活用
 - 2 循環型社会の構築
 - 3 地球環境の保全
 - 4 市民参加
 - 第2節 風格があり、美しい都市をつくる
 - 1 景観形成
- 第2章 歴史と文化を大切に、豊かな心を育むまちをつくる【教育文化】
 - 第2節 豊かな心を育む
 - 1 生涯学習の推進と青少年の育成
 - 4 文化の振興
 - 5 スポーツの振興
- 第3章 安心して安全に生活できるまちをつくる【安心安全】
 - 第1節 災害につよく安心できる
 - 2 河川・水辺の整備・保全
- 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
 - 第1節 活力ある産業で躍動する
 - 3 水産業の振興
 - 4 商工業の振興
 - 第2節 観光都市の魅力を高める
 - 1 観光の振興

NPO法人日本エコビレッジ研究会



団体の目的

私たちは、「持続可能な安心社会」を形成するために環境と経済を両立させ、自給を基に、互いに助け支え合う社会を創ります。さらに、地域の歴史・文化・自然などの資源や公共物などの資産を持続的に活用し、課題解決に取り組み、産業創生と雇用創出を目指します。

活動内容

- 学習会および講演会を通して社会教育の推進事業
- 低炭素・資源循環を推進して自然環境の保全事業
- 農林水産業の六次産業化を通して経済の活性化事業
- 観光産業の多様高度化を推進して経済の活性化事業
- 地域の資源や資産を利用活用して経済の活性化事業

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報	★ 団体ID: 1691425530
代表者	召古 裕士
連絡者	召古 裕士、多久和 厚
連絡先	〒690-0816 松江市北陵町1番地テクノアークしまね3階 TEL: 080-5494-4008、090-8606-0202 E-mail: meshiko@ecov.jp、takuwa@ecov.jp
連絡対応できる曜日・時間	平日9:00～17:00
団体ホームページ	http://www.ecov.jp/
関連URL	http://www.facebook.com/j.ecovillage
活動エリア	島根県東部を中心とした周辺エリア
創立	2010年4月
法人格取得	2010年9月
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク
連携や協働の実績	2012年10月～2013年 「しまね有機の郷」推進事業(島根県委託事業) 2012年9月～11月 「職員研修受け入れ」(松江市) 2011年12月～2012年3月 「しまね有機の郷」推進事業(島根県委託事業) 2011年8月～2012年3月 「地域産品販路拡大のためのI T人材育成事業」(雲南市受託事業) 2011年5月12～14日 しまね暮らし体験(バスツアー)(しまね定住財団)

アピールポイント

行政と市民の意識や知識のギャップは大きく、政策の浸透や成果が見えないことが多々発生しています。予算が潤沢にあれば、行政も時間やお金を掛けながら不足を補うことができます。しかし、税収も下がり複雑で多様な社会へ対応するためには、間に立つ中間支援的な役割を持つ機関が必要だと考えています。在るべき社会へ向けて、松江市総合計画実行のため、行政と市民の間に立つ機関として協働ができればと考えています。また、持続可能な安心社会を実現する為には、様々な要素や主体のコーディネーターやマネジメントが必要とされます。私たちは企業経営や学校教育を通して得られた経験から、事業の全体の企画やマネジメントを行うことができます。また、具体的なモデルをつくり、見本となるような活動を行います。

具体的に協働したい事業

産業創生と雇用創出に取り組み、弱者と連携を図りながら、低炭素・資源循環社会を目指し、エネルギー・食料の自給率向上を促す。具体的には環境農業を推進し、人材育成を行う。消費者と農業生産者を繋ぎ、放置された地域資源や資産の活用を図りながら域内循環を整えていく。

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
 - 第1節 自然をまもり共生する
 - 1 自然環境の保全・活用
 - 2 循環型社会の構築
 - 3 地球環境の保全
 - 4 市民参加
- 第4章 癒しと温もりに満ち、いきいき暮らせるまちをつくる【保健福祉】
 - 第1節 安心して子育てできる
 - 1 子育て支援・児童福祉
 - 第2節 温もりある福祉でいきいき暮らせる
 - 1 地域福祉の推進
 - 2 高齢者福祉の充実
 - 3 障がい者(児)福祉の充実
 - 4 社会保障の充実
 - 第3節 健康に生活できる
 - 1 健康づくり
 - 2 医療体制の充実
- 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
 - 第1節 活力ある産業で躍動する
 - 1 農業の振興
 - 2 林業の振興
 - 3 水産業の振興
 - 4 商工業の振興
 - 5 雇用環境の整備
 - 第2節 観光都市の魅力を高める
 - 1 観光の振興

- 1 保健、医療
又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は
中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術
又はスポーツ
の振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援
活動
- 9 地域安全
活動
- 10 人権の擁護
又は平和の
推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同
参画社会
- 13 子どもの
健全育成
- 14 情報化社会
の発展
- 15 科学技術
の振興
- 16 経済活動
の活性化
- 17 職業能力・
雇用機会
- 18 消費者
の保護
- 19 連絡助言
又は援助

NPO法人 ユースネットしまね



団体の目的

不登校やひきこもり、若者無業者等の何らかの悩みを抱える若者に対して、復学や進学、就労、自立のための支援に関する事業を行い、すべての若者がそれぞれの能力と発達に応じて社会に参加し、健全に成長し自立できるような社会の実現に寄与することを目的としています。

- 活動内容**
- 子どもの健全育成を図る活動
 - 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
 - 全各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

しまね社会貢献基金登録団体	
CANPAN団体情報	★★ 団体ID: 1096511199
代表者	後藤 幸江
連絡先	〒690-0003 松江市朝日町489番地 三洋苑松江ビル1階 TEL: 0852-26-1802 FAX: 0852-26-1802 E-mail: y-shimane@wine.ocn.ne.jp
連絡対応できる曜日・時間	平日 10:00 ~ 17:00 ※緊急時等土日可能
団体ホームページ	http://youthnet-shimane.com/
関連URL	しまね東部若者サポートステーション http://matsue-saposute.com/ しまね西部若者サポートステーション http://hamada-saposute.com/
活動エリア	島根県全域
創立	2009年12月
法人格取得	2010年3月

所属しているネットワーク

- 松江NPOネットワーク
- 島根県子ども・若者支援地域協議会
- 島根県パーソナル・サポート・ネットワーク
- 松江市青少年支援連絡会
- 連絡調整員配置事業に係る連絡協議会
- 島根県東部発達障害者支援センター
- 島根県西部発達障害者支援センター
- 発達障害者雇用支援連絡協議会
- 新規高等学校卒業者就職紹介業務連絡会議
- 浜田市子ども・若者支援地域協議会準備会
- レント連絡会議
- 大田市子ども・若者支援地域協議会
- サポートステーションネットワーク会議(東部・西部)

連携や協働の実績

- 2011、2012年度 子ども・若者支援に取り組むモデル活動支援事業(島根県)
- 2011年 島根県協働実践事業「しまね若年無業者ピアサポート事業」
- ベンチャーキッズスクール事業(島根県、島根県信用保証協会)
- 松江市共同募金地域福祉活動推進事業(松江市社会福祉協議会)
- 次世代を担う子どもたちが探る「未来の自分探し職場体験」(公益財団しまね女性ファンド助成)
- 次世代を担う子どもたちが探る「未来の働きやすい職業創出」(公益財団しまね女性ファンド助成)

アピールポイント

「それぞれの自立☆それぞれの未来」をモットーに、現代の子どもたちや若者たちが社会参加(社会復帰)するために必要なことは何か? コーディネーター役として何ができるのか? 様々な体験値、経験値を上げていくことに力を入れています。育った地域を離れ「自立寮」での生活スキルトレーニングを通し、自活できる能力を身に付けることもできます。必要に応じ福祉・医療・労働・教育機関等と連携を図り、迅速に支援体制を整えていきます。
厚生労働省・島根県受託 <<地域若者サポートステーション>> での就学・就労支援も併用に個別的な包括的、伴奏型支援体制があります。

具体的に協働したい事業

- 子どものキャリア教育(職場体験事業・農業体験事業・パソコン事業)
- 若者の自立支援寮事業
- 困難を抱える子ども・若者に対する家庭訪問事業
- 生活困窮者へのサポート支援事業
- 学び直しサポート支援事業
- 無人島キャンプ(自活事前研修)

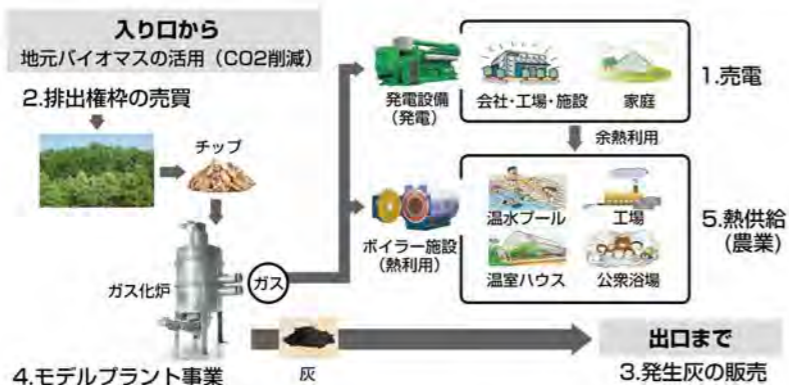
私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第2章 歴史と文化を大切に、豊かな心を育むまちをつくる【教育文化】
 - 第1節 教育環境が整う
 - 第2節 豊かな心を育む

NPO法人 バイオマス総合研究センター



事業の特性 発電の過程で得られる資源・エネルギーを全て商品化



団体の目的

バイオマスエネルギー開発技術に関する研究活動と、バイオマスエネルギーの利活用に関する新たな企業設立及び雇用創出の促進を支援し、地域活性化を通じてまちづくりの推進を図るとともに、環境の保全と豊かな循環型社会の構築を目指すことを目的としています。

活動内容

- まちづくりの推進を図る活動
- 環境の保全を図る活動
- 経済活動の活性化を図る活動
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 子どもの健全育成を図る活動
- 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報

★★★★ 団体ID: 1056618109

しまね地域ポータルサイト
「だんだん」認証

認証レベル 2

代表者 村上 善久

連絡者 村上 善久

連絡先 〒690-0047 松江市嫁島町12
TEL: 0852-33-7111 FAX: 0852-33-7117
E-mail: bio_ym@yahoo.co.jp

連絡対応できる曜日・時間 平日 8:30 ~ 17:30

団体ホームページ <http://www7.plala.or.jp/bioken/index.html>

活動エリア 島根県全域

創立 2009年3月21日

法人格取得 2009年6月1日

所属しているネットワーク
島根NPO連絡協議会
松江NPOネットワーク
森林技術協会
中国四国6次産業友の会

連携や協働の実績

2012年 「森林総合活用事業」奥出雲町
2009年 森林技術協会 山村再生プラン「竹を生かしたまちづくり」奥出雲町

アピール ポイント

バイオマス総合研究センターは、製鉄や電力・建設コンサルタントの技術者が多数参画しており、バイオマス資源を有効に利活用した地域の活性化を目指し調査研究をしています。民間事業者の開発研究を援助し、企業の新規事業開拓に関わっています。また里山を自然探索路として整備し、自然観察会等を実施しています。

具体的に協働したい事業

- バイオマス資源を利活用した地域活性化への調査研究
- 森林資源を利活用した産業化への調査研究
- 里山の環境保全活動
- バイオマス資源を利活用した活性化策セミナーの開催

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
- 第1節 自然を守り共生する
- 第2節 風格があり、美しい都市をつくる
- 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
- 第1節 活力ある産業で躍動する

NPO法人 里山バイオマスネットワーク



団体の目的

本会は、身近な里山の整備とそこから生まれるバイオマス資源の循環利用を率先して行い、この活動や取り組みの意義を広く普及し、取り組みを定着化させることによって地球温暖化防止に貢献し、明日を担う子どもたちに明るい未来を引き継ぐための環境づくりに寄与することを目的としています。

活動内容

- 木質バイオマス資源利活用の普及啓発事業
 - ・各種イベントにおいて、ペレットストーブ等実演による普及啓発を実施
 - ・ペレットストーブの無償貸出の実施(県内小中高校、公共施設等)
 - ・フォーラムの開催
- 木質バイオマス資源利活用に係る調査研究事業
 - ・ペレットの製造と燃焼試験
 - ・ペレットストーブ、バイオマスボイラー等の利活用研究
- 木質バイオマス燃料の供給事業
 - ・ペレットの供給(年間約20t)
- 里山再生に向けた森林整備事業
 - ・松江市内小中学校の学校周辺森林及び通学路沿いの森林整備
 - ・松江市「出雲かんべの里」自然の森の整備

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報	★★★ 団体ID: 1754638425
しまね地域ポータルサイト「だんだん」認証	認証レベル1
代表者	福田 正明
連絡者	高橋 誠
連絡先	〒690-0262 松江市岡本町1086 E-mail: woodybiomass@gmail.com
連絡対応できる曜日・時間	ご連絡はメールでお願いします
団体ホームページ	http://blog.goo.ne.jp/woodybiomass/
活動エリア	島根県内
創立	2006年4月28日
法人格取得	2007年8月7日
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク 森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

連携や協働の実績

- 2011年度 しまね協働実践事業
概要：木質資源の循環利用に向け、間伐材等の未利用資源を燃料化(ペレット、チップ)し、流通させる仕組みづくり
協働相手：島根県中山間地域研究センター、大田市、NPO法人緑と水の連絡会議
- 2005年度 森づくり・資源活用実践事業
概要：木質資源の燃料化(ペレット、チップ)に向けての実証試験等の実施
協働相手：島根県廃棄物対策課

アピールポイント

近年、地球温暖化やエネルギー不足の懸念から、再生可能エネルギーへの関心が高まってきました。木質資源は再生可能なエネルギーとして活用できるほか、生産・加工・利用すべてが地域で完結する地域振興の面でも大きな期待が寄せられています。私たちは、かつての里山の姿を取り戻すべく森林の整備を行い、その活動を通じて得られる木質資源を、チップ、ペレット、薪などに加工し、エネルギーとして利用していく取り組みを実践しています。また、多くの人々にその意義を理解してもらうため、ペレットストーブを公共施設や学校へ無償で貸し出しするなどの普及活動を行っています。里山整備の際に発生した木で薪割り会などのお楽しみイベントも実施していますので、是非私たちの活動にご参加ください。

具体的に協働したい事業

- 里山林の再生・整備に関する活動
- 木質ペレット、チップ、薪など木質資源の利用促進に関する活動
- 木質ペレット、チップなどの製造技術向上に関する活動

私たちの活動と松江市総合計画との関連

第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】

- 第1節 自然をまもり共生する
- 1 自然環境の保全・活用
 - 1 自然環境の保全と復元
 - 2 自然環境の活用
 - 3 地球環境の保全
 - 1 低炭素社会の実現
 - 2 環境と経済の両立

第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】

- 第1節 活力ある産業で躍動する
- 2 林業の振興
 - 2 森林資源の保全と活用

- 1 保健、医療又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援活動
- 9 地域安全活動
- 10 人権の擁護又は平和の推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同参画社会
- 13 子どもの健全育成
- 14 情報化社会の発展
- 15 科学技術の振興
- 16 経済活動の活性化
- 17 職業能力・雇用機会
- 18 消費者の保護
- 19 連絡助言又は援助

認定NPO法人 自然再生センター



団体の目的

自然再生推進法の対象事業となっている

1. 良好な自然の保全
2. 損なわれた自然の再生
3. 大都市などでの失われた自然の創出
4. 再生された自然環境の維持管理

などに関する事業を実践・サポートし、これらの課題に取り組む人材の養成や技術開発及び広報・普及活動



活動内容

- 中海自然再生協議会の支援
- 中海・宍道湖及びその流域の自然再生及び環境保全に関わる事業
- 汽水域の自然再生及び環境保全に関わる事業
- 自然再生に係わるアドバイザー事業及び人材育成事業
- 自然再生及び水質浄化に係わる技術評価・認定事業
- 自然再生及び環境保全に係わる広報及び情報交流事業
- その他、この法人に目的を達成するための必要な事業

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報	★★★★★ 団体ID: 1537912022
しまね地域ポータルサイト「だんだん」認証	認証レベル2
代表者	徳岡 隆夫
連絡者	小倉加代子
連絡先	〒690-0064 松江市天神町28番地 TEL: 0852-21-4882 FAX: 0852-61-0900 E-mail: jim@sizen-saisei.org
連絡対応できる曜日・時間	平日 9:00 ~ 17:00
団体ホームページ	http://www.sizen-saisei.org/

活動エリア	中海・宍道湖及びその流域
創立	2006年4月
法人格取得	2007年4月
認定法人格取得	2013年1月30日
所属しているネットワーク	中海自然再生協議会 松江NPOネットワーク
連携や協働の実績	2012年度 島根鳥取両県協働事業「中海の魅力ある文化」再発見・体験・創造事業 2011、2012年度 中海の海藻刈りによる栄養塩循環システムモデル構築事業

アピールポイント

会員の中には島根大学教員をはじめとする専門家、環境NPOなどで活動されている方々が多く参加しており、大学に蓄積されている知識とノウハウが利用できます。2013年1月、認定NPO法人を取得しました。

具体的に協働したい事業

天神川の水草刈り(自然循環型モデルの構築)

私たちの活動と松江市総合計画との関連

第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
第1節 自然をまもり共生する

NPO法人 ほっと・すぺーす21



団体の目的

県内の子どもに心の居場所を提供するとともに、コミュニケーション力を高める事業を通して安心感と信頼感の地域づくりを進めることにより、子どもの豊かな成長に寄与することを目的としています。

活動内容

- 島根県内の18歳までの子どものための電話「子どもほっとラインもしもしにゃんこ」開設
- コミュニケーションワークショップ出前講座
- コミュニケーションワークショップ講座「忍者、参上!」「チチンパイおおきくなーれ」などの実施
- 「子どもの人権」講座の実施
- ネットワーク推進

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報

★★★★★ 団体ID: 1790204174

しまね地域ポータルサイト
「だんだん」認証

認証レベル2

代表者	周藤 八重子
連絡者	周藤 八重子
連絡先	〒690-0044 松江市浜乃木3丁目7番43号 TEL: 090-8066-5183 FAX: 0852-25-4450 E-mail: tamosuke@purple.plala.or.jp
連絡対応できる曜日・時間	平日9:00 ~ 21:00
団体ホームページ	http://www8.plala.or.jp/hotspace21/
活動エリア	島根県内全域
創立	2005年8月17日
法人格取得	2007年4月19日
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク
連携や協働の実績	2012年度 島根県人権啓発推進センター委託事業「歌とおはなして学ぶ人権講座」実施 2008～2012年度 出雲市教育委員会「中学生リーダー研修」年2回講座を担当 2010～2011年度 浜田市委託事業「人と関わることを楽しむワークショップ講座」実施 2008年度 松江市委託事業 松江城開府400年祭事業 「子どもとおとながかかわり合う楽しさを体感するワークショップ講座:まちをあそぶ～忍者修行!松江城の巻」実施

アピールポイント

「ほっと・すぺーす21は地域にシアワセを届ける団体だね」と、ある協働事業の折に言っていただきました。子どものための電話「もしもしにゃんこ」という見えない心の居場所として、そしてコミュニケーションワークショップや「子どもの人権講座」など、子どもたちの「シアワセな育ち」のために、そして大人たちも、地域の幅広い年代の人たちが自分らしく生きれるよう、微力ながら今後も精一杯のことをしていきたいと思います。何よりたくさんの人たちにいろいろな事業を通じて、ほっとする笑顔を届ける団体でありたいと思っています。そしてもちろん会員も元気に楽しく活動していきたいと思っています。

具体的に協働したい事業

- 「子どもほっとラインもしもしにゃんこ」から見える課題等、教育現場・子育て支援者と語り合う場づくり
- 「コミュニケーションワークショップ講座」「子どもの人権講座」の市内全域での実施
- 「コミュニケーション出前講座」市役所職員の研修活用

私たちの活動と松江市総合計画との関連

第2章 歴史と文化を大切に、豊かな心を育むまちをつくる【教育文化】

第2節 豊かな心を育む

- 1 生涯学習の推進と青少年の育成
- 2 人権施策の推進

第4章 癒しと温もりに満ち、いきいきと暮らせるまちをつくる【保健福祉】

第1節 安心して子育てできる

- 1 子育て支援・児童福祉

第2節 温もりある福祉でいきいき暮らせる

- 1 地域福祉の推進

- 1 保健、医療
又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は
中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術
又はスポーツ
の振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援
活動
- 9 地域安全
活動
- 10 人権の擁護
又は平和の
推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同
参画社会
- 13 子どもの
健全育成
- 14 情報化社会
の発展
- 15 科学技術
の振興
- 16 経済活動
の活性化
- 17 職業能力
雇用機会
- 18 消費者
の保護
- 19 連絡助言
又は援助

認定NPO法人あしづえ



団体の目的 演劇公演や演劇教育に関わる事業を行います。また、市民・行政と連携して国内外の人たちとの交流を進め、「国際的な演劇によるまちづくり」を目指し、芸術文化による【心豊かな社会】を築きます。

- 活動内容**
- 演劇公演の制作・上演
『安寿と厨子王』、『セロ弾きのゴーシュ』など
 - 表現コミュニケーション能力育成事業
小中学校、専門学校、短期大学、行政機関、民間企業他で実施
 - 国際演劇祭の運営事業
2010年に実施した第4回八雲国際演劇祭は、400人のボランティアが企画運営し、6ヶ国・11劇団が上演。
 - 文化施設(松江市八雲林間劇場・しいの実シアター)の管理運営事業

しまね社会貢献基金登録団体	
CANPAN団体情報	★★★★★ 団体ID: 1339898411
しまね地域ポータルサイト「だんだん」認証	認証レベル2
代表者	理事長：園山 土筆
連絡者	事務局長：有田 美由樹
連絡先	〒690-2105 松江市八雲町平原481-1 TEL: 0852-54-2400 FAX: 0852-54-2411 E-mail: ashibue@yitf.org
連絡対応できる曜日・時間	9:00 ~ 18:00 火曜日休館
団体ホームページ	http://www.yitf.org
関連URL	やくもネット(八雲町地域振興活動団体交流会) http://www.yakumo-net.com
活動エリア	松江市内、島根県内、国内、海外

創立	1966年12月4日	
法人格取得	2005年12月12日	
認定法人格取得	2013年3月5日	
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク 全日本リアリズム演劇会議 八雲町地域振興活動団体交流会 島根演劇ネット 全国公立文化施設協会	島根NPO連絡協議会 世界アマチュア演劇連盟 島根県文化団体連合会 島根県公立文化施設協議会
連携や協働の実績	2012年 松江市職員研修「女子力講座」(協働者：松江市人事課) 2011年 表現コミュニケーションワークショップのプログラム(協働者：松江市子育て課、島根県立大学) 2007年～2010年 八雲国際演劇祭(協働者：松江市) 2006年 県民との協働による島根づくり事業 『「協働」と『自立』を目指して地域を変える文化ボランティア育成事業』(協働者：島根県) 1999年～2004年 八雲国際演劇祭(協働者：八雲村)	

- アピールポイント**
- 代表作の「セロ弾きのゴーシュ」は、国内外で150回以上上演し、アメリカ国際演劇祭、リバプール国際演劇祭などで6つの国際賞を受賞。
 - コミュニケーション力、想像力を向上させる「あしづえワークショップ」は、小中学校・大学・公民館・企業など広範囲で好評。平成24年度は、延べ95団体3200人が受講。
 - 「八雲国際演劇祭」を企画運営するボランティアは、延べ2000人を突破し、延べ31ヶ国48劇団が上演。日本で最も特異な国際演劇祭として、大学や演劇学会で研究対象になっている。次回開催は、平成26年11月。
 - 日本一小さな公立劇場の先駆的な取組について、文化庁や県外公立劇場から注目されている。島根県文化奨励賞、文部省「地域文化功労者文部大臣表彰」、サントリー文化財団「サントリー地域文化賞」、(財)地域創造「JAFRAアワード(総務大臣賞)」、国際交流基金「地域交流振興賞」(現「地球市民賞」)、中国新聞社「中国文化賞」ほか多数受賞。

- 具体的に協働したい事業**
- コミュニケーション能力の向上のための取組み(地域活動、学校、職場研修、PTA研修、就活、婚活など)
 - 高齢者の生きがいづくり(演劇鑑賞「安寿と厨子王」「セロ弾きのゴーシュ」など)
 - 子どもの創造性育成の取組み(子どもの年齢に適した創造性豊かな演劇鑑賞や、表現ワークショップの開催)
 - 「しいの実シアター」の利用促進(研修会や発表会の場として利用。また周辺の散策など癒しの空間として活用)
 - 地域活性化の取組みへの提案(耕作放棄地対策、竹の活用対策など)

- 私たちの活動と松江市総合計画との関連**
- 第2章 歴史と文化を大切に、豊かな心を育むまちをつくる【教育文化】
 - 第1節 教育環境が整う
 - 1 教育内容の充実
 - 第2節 豊かな心を育む
 - 1 生涯学習の推進と青少年の育成
 - 3 国際交流の推進
 - 4 文化の振興
 - 第4章 癒しと温もりで満ち、いきいき暮らせるまちをつくる【保健福祉】
 - 第2節 温もりある福祉でいきいき暮らせる
 - 1 地域福祉の推進
 - 2 高齢者福祉の充実
 - 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
 - 第2節 観光都市の魅力を高める
 - 1 観光の振興
 - 2 滞在型観光の推進
 - 3 国際観光の振興

NPO法人しまね野生鳥獣救護ボランティア



団体の目的

主な活動範囲の松江市、安来市には、ラムサール条約の登録湿地である宍道湖・中海があり、この湖を中心に数多くの野生鳥獣が生息しています。この野生の鳥獣は、窓ガラスや電線、走行している車両への衝突など様々な原因によって、傷病鳥獣として保護されます。また春から夏にかけては巣内から落下ヒナや、巣立ち直後のヒナが迷子と勘違いされて保護されるケースも数多くあります。これらの鳥獣は、県によって保護されます。

保護をされた鳥獣は獣医師による一次治療を行った後、放鳥出来るまでの間、リハビリを行う必要があります。一次治療後の傷病鳥獣の救護(リハビリ)を専ら行うための組織として結成された団体です。

活動内容

- 島根県東部農林振興センター等と連携を取り傷病野生鳥獣のリハビリを随時行う
- リハビリ技術の研修会を実施する
- 会報の発行により傷病野生鳥獣救護の普及啓発活動を実施する

しまね社会貢献基金登録団体

代表者	理事長：竹下 幹夫
連絡者	松井亨
連絡先	〒690-0044 松江市浜乃木5丁目8番12号 TEL: 0852-32-5664 E-mail: takeshita-mikio@mvg.biglobe.ne.jp
連絡対応できる曜日・時間	平日 8:30 ~ 17:00
関連URL	http://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/kouhou/choju.html (会報の公開)

活動エリア	島根県内(主として松江市、安来市)
創立	2003年12月19日
法人格取得	2005年6月2日
所属しているネットワーク	松江NPOネットワーク
連携や協働の実績	島根県が保護をした鳥獣の中でリハビリが必要なものを取り扱っている。 これまでの実績は年間20件前後である。

アピールポイント

活動を始めて10年近く経過し、野生鳥獣の救護方法についてのノウハウが蓄積されて来つつあります。

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
 - 第1節 自然をまもり共生する
 - 1 自然環境の保全・活用

- 1 保健、医療
又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は
中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術
又はスポーツ
の振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援
活動
- 9 地域安全
活動
- 10 人権の擁護
又は平和の
推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同
参画社会
- 13 子どもの
健全育成
- 14 情報化社会
の発展
- 15 科学技術
の振興
- 16 経済活動
の活性化
- 17 職業能力・
雇用機会
- 18 消費者
の保護
- 19 連絡助言
又は援助

NPO法人 まつえ・まちづくり塾



団体の目的

私たちは、「遊び心」と「水平の関係」を大事にしなが、まちづくり人のネットワークの広がりや、参加型のまちづくりの実践、情報の発信に取り組んでいます。

活動内容

- 地域の魅力の発掘と発信
- 公共施設計画における参加のデザインの推進
- まち(地域)の支援
- 情報発信

しまね社会貢献基金登録団体

CANPAN団体情報

★★★★★ 団体ID: 1540392550

しまね地域ポータルサイト
「だんだん」認証

認証レベル2

代表者

代表理事：井ノ上 知子

連絡者

事務局長：舟木 友香

連絡先

〒690-0061 松江市白濁本町13番地10
TEL: 0852-24-8023 FAX: 0852-24-8036
E-mail: mjuku.info@gmail.com

連絡対応できる曜日・時間

平日9:00～17:00

団体ホームページ

<https://www.facebook.com/mmjuku>

関連URL

団体ブログ <http://blog.canpan.info/mmjuku/>

活動エリア

松江市及び周辺地域

創立

1996年9月28日

法人格取得

2004年10月20日

所属しているネットワーク

松江NPOネットワーク
島根NPO連絡協議会

連携や協働の実績

- 2012年度 おおだまるごとみちくさ日和 プログラム運営・プログラムづくり講座
奥出雲町わがごと再発見ワークショップ
- 2011年度 島根県協働実践事業
傘INプロジェクト～ご縁傘で結ぶ島根のおもてなし～実証実験事業
奥出雲町わがごと再発見ワークショップ・奥出雲町景観シンポジウム
- 2010年度 NPOと市町村との情報交換会
- 2009年度 しまね協働実践事業
“しまねの建築家が案内するまちなみ・建築探検ツアー”提供のしくみづくり(松江モデル版)
景観まちづくりフォーラム・景観まちあるきワークショップ・景観まちづくりシンポジウムの開催
- 2006年度 県民との協働による島根づくり事業
出雲そばりえの展開を通じた地域おこし事業
- 2005年度 県民との協働による島根づくり事業
出雲そばを活かした地域の活性化事業

アピールポイント

遊び心を忘れずに。強さよりも弱さを大事に。
大きなことよりも小さなことの積み重ねや連鎖を大事に。
そして真面目に。参加のデザインによりサステイナブルなコミュニティづくりを目指して活動しています。

具体的に協働したい事業

- 景観形成に関する資源抽出、住民の合意形成、景観意識の醸成(景観ワークショップ)
- 地域の魅力掘り起こし
- まちあるき観光の推進

私たちの活動と松江市総合計画との関連

- 第1章 豊かな自然をまもり、美しい都市空間をつくる【自然環境・都市景観】
 - 第2節 風格があり、美しい都市をつくる
 - 1 景観形成
 - 1 良好な景観の保全・創造・継承
 - 2 歴史的風致の維持・向上
- 第5章 活力ある産業と魅力ある観光で豊かな都市をつくる【産業振興】
 - 第1節 活力ある産業で躍動する
 - 4 商工業の振興
 - 4 中心商店街・地域商業の振興
 - 第2節 観光都市の魅力高める
 - 1 観光の振興
 - 2 まちあるき観光の推進